

長久手市行政評価票

事業番号	27	事業の名称	自主防災報告会実施事業		担当部署	部	課					
						くらし文化部	安心安全課					
基本方針		分野別項目		施策の進め方		フラッグ	F2「あんしん」～助けがなかったら生きていけない人は全力で守る～					
						フラッグ項目	(48)地震対策啓発講演会の開催					
事業の概要	市民1人1人が防災意識を高めるとともに、地域における自主防災活動を活性化し、今後懸念される大地震で被害を最小限に抑えるため、防災活動を中心的に行う人材を育成することを目的とする。 今後本市を含めた広い地域で甚大な被害が出ると懸念されている、南海トラフにおける巨大地震の発生に備え、自主防災活動を活性化する必要がある。 地震を防ぐことは不可能であるが、地震による被害を最小限に食い止めるため、自分のまちは自分で守るという自助・共助の意識を高めていくため、自主防災活動の活性化について検討、意見交換を行なうための自主防災会報告会を開催する。				他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	尾張旭市、瀬戸市では同様の研修を実施しているほか、県内では武豊町、一宮市、田原市などで毎年カリキュラムを組み、スキルアップ的な講座を実施するなど先進的に取り組んでいる。						
事業期間	事業開始年度	平成24年度	終了(予定)年度	-	総事業費	総事業費 (単位:千円)	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H27予算	
事業の対象 (だれ、何に対して)	市民					うち	一般財源	60	45	60	0	60
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	市民1人1人の防災意識を高め、自主防災活動を活性化するとともに、自主防災会の報告会を行なうことで各防災会の連携を深め、自主防災活動の活性化を図る。					国費・県費						
						地方債						
					その他							
					受益者負担額							

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)				評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						成果指標の目標値 設定の根拠	H25実績	H25実績	単位	H25予算	H25決算	H26予算	H26決算	H26決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明
		4月~	7月~	10月~	1月~													
① 自主防災会報告会 実施事業	市民					44人 (30組織)	参加者数	30	44	人	自主防災組織が構築し てある自治会から各2名 ほど	60	45	60	0	60	B	平成26年度に開催された防災講習会、 自主防災活動の活性化について検討、 意見交換を行なった。今後も報告会を 通して、各防災会の連携を強化し、防 災活動を中心的に行なう人材育成を目 指していく。
②																		
③																		
④																		

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H27以降に実施する内容)	H27以降新 規に実施す る事務事業	事務事業	事業概要
	① 自主防災会報告会 実施事業			防災会の連携を深め、活動が活性化される報告会が開催できるよう検討する。	